



2026年3月31日

各位

会社名: AI フュージョンキャピタルグループ株式会社  
(コード:254A 東証スタンダード市場)  
代表者名: 代表取締役社長 澤田 大輔  
問合せ先: 管理本部共同管理本部長兼財務経理部部長 清水 幸雄  
(TEL: 03-6261-9511)

## フランチャイズビジネスインキュベーション株式会社の株式取得 及び連結子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、フランチャイズ型飲食ブランド「鰻の成瀬」を展開するフランチャイズビジネスインキュベーション株式会社（以下「FBI社」）の株式を2026年4月中旬（予定）に取得し、連結子会社化することを決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本株式取得及び連結子会社化の理由について

当社グループは、「AI×金融」による成長支援を軸に、投資先企業の企業価値最大化を通じてグループ全体の成長を推進しております。

今般子会社化する FBI社が展開する「鰻の成瀬」は、

- 低コスト出店（非一等立地でも成立）
- 職人不要の標準化オペレーション
- 短期間での出店が可能なフランチャイズモデル

を特徴とし、高い再現性と収益性を両立した拡大性の高いビジネスモデルを有しております。

現時点において同ブランドは270店舗（直営・FC合計）まで拡大しており、今後も出店余地は大きく、中期的には400店舗規模への成長ポテンシャルを有していると認識しております。

このような背景から、同ブランドは今後、多店舗展開による成長加速が期待される有望な事業基盤で



あると判断いたしました。

さらに当社グループは、

- AI・DXによる業務効率化
- SNSマーケティングによる集客最大化
- 地方自治体及び金融機関ネットワーク

といった強みを有しており、これらをFBI社の事業に活用することで、

- 出店スピードの加速
- 店舗収益性の向上（営業利益率15%水準を志向）
- フランチャイズ網の拡大

を同時に実現できると考えております。

特に、「鰻の成瀬」は、需要予測による仕入最適化、オペレーションのデジタル化、マーケティングの高度化との親和性が高く、当社グループのAI・DXノウハウを実装することで、既存モデル比で出店効率及び収益性の更なる向上が期待されます。

また、鰻は日本を代表する食文化であり、インバウンド需要の拡大や日本食人気の高まりを背景に、国内外での市場拡大余地を有しております。

加えて、「鰻の成瀬」は標準化されたオペレーションにより海外においても再現性高く展開可能であることから、将来的には海外展開による新たな収益機会の創出も視野に入れております。

当社は、本件子会社化を通じて、

- 「フランチャイズ×AI・DX」による高成長モデルの確立
- 生活者向けサービス領域における収益基盤の強化

を推進し、中長期的な売上高・利益の持続的成長を実現してまいります。



## 2. FBI社の概要

1	名 称	フランチャイズビジネスインキュベーション株式会社		
2	所 在 地	滋賀県高島市今津町桜町2丁目1-3		
3	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本昌弘		
4	事 業 内 容	フランチャイズ本部運営事業		
5	資 本 金	17,500,000円(2025年8月31日時点)		
6	設 立 年 月 日	2020年9月2日		
7	大株主及び持株比率 (2025年8月31日現在)	山本昌弘 52.5% 早坂直樹 19.1% 株式会社N&S Partners 10.0% 加藤秀行 9.1% 伊藤光茂 3.8% 鎌田直樹 5.5%		
8	当社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	当社はFBI社に対し2.6億円の貸付を行っております	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
9	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期
	純 資 産	5,648千円	85,362千円	78,945千円
	総 資 産	65,271千円	436,472千円	1,533,300千円
	1株当たり純資産	282,404円	4,268,101円	717円
	売 上 高	249,713千円	1,621,064千円	2,082,259千円
	営 業 利 益	5,238千円	121,540千円	54,677千円
	経 常 利 益	6,722千円	120,072千円	36,432千円
	当 期 純 利 益	5,281千円	79,713千円	△39,416千円
	1株当たり当期純利益	264,052円	3,985,697円	△1,970,845円
	1株当たり配当金	-	-	-

## 3. 株式取得及び連結子会社化の概要

当社は、FBI社の代表取締役社長である山本昌弘氏及び鎌田直樹氏より、保有する普通株式63,800株(発行済株式総数の58.0%)を58,058,000円で取得し、本件取得により、FBI社は当社の連結子会社となります。なお、取得価額につきましては、第三者算定等を踏まえた適切な価格にて決定して



おります。

本件により当社グループは、成長性の高いフランチャイズ事業を取り込むとともに、安定的な収益基盤の拡充を図ります。

また、当該事業は今後の店舗拡大に伴い、グループ業績への寄与度が段階的に高まることを見込んでおります。

#### 4. 株式取得相手先の概要

株式取得相手先の概要	
氏名	山本 昌弘
住所	滋賀県高島市
当社との間の関係	
資本関係	該当事項はありません。
人事関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。
取得予定の株式数	57,800株

株式取得相手先の概要	
氏名	鎌田 直樹
住所	栃木県宇都宮市
当社との間の関係	
資本関係	該当事項はありません。
人事関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。
取得予定の株式数	6,000株

#### 5. 日程

- (1) 取締役会決議日：2026年3月31日
- (2) 本株式取得にかかる払込：2026年4月中旬（予定）
- (3) 本株式取得：2026年4月中旬（予定）

#### 6. 今後の見通し

本件により、FBI社は当社の連結子会社となります。本件が当社グループの業績に与える影響につきましては現在精査中ですが、当該事業の成長及びグループシナジーの発現により、中長期的には当社グループの業績拡大に寄与するものと見込んでおります。

今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上